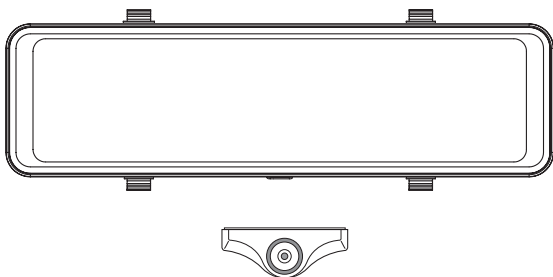


スマートデジタルミラー

# FC-SM200

## 取扱説明書

**保証書付**

このたびは FC-SM200 をお買い上げいただき、ありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくご使用ください。  
お読みになった後は、大切に保管していただき、その都度ご参照ください。

本体の電源は DC5V です。必ず、付属のカー電源コードを使用してください。

# 目次

## 必ずお読みください

安全についてのお願い・ご注意 .....	3
免責について .....	4
LED 式信号機について .....	4

## 準備する

同梱品を確かめる .....	5
各部の名称 .....	7

## 設置と接続

車へ取り付ける .....	9
1. 本体の取り付け .....	10
2. リアカメラ部の取り付け .....	11
3. カー電源コードの接続 .....	14
4. ガイドラインコードの接続 .....	15

## 操作方法

1. 液晶画面の明るさ調整 .....	16
2. 拡大表示設定 .....	16
3. 拡大表示解除設定 .....	17
4. スクリーンセーバー .....	17
5. 初期化 (リセット) について .....	18

## 各種設定

ガイドライン設定手順 .....	19
拡大設定手順 .....	20

## 故障かな?と思ったら

## 主な仕様


## 保証規定 / 保証書


裏表紙

# 必ずお読みください

## 安全についてのお願い・ご注意

本機を安全にご使用いただくには、正しい使い方と安全に関する注意事項をお守りいただくことが必要です。本書では、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して説明しています。

 **警告** この表示の欄を守らないと火災・感電及びその他の危険により死亡や大けがの原因となります。

 **注意** 注意事項を守らないとけがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

### 警告



■ 運転の妨げにならない場所に取り付ける

本機は、運転の妨げにならないように、取り付けてください。また、取り付ける際に、本機が落下しないように十分ご注意ください。万が一落下した場合でも、運転の支障にならない場所をお選びください。



■ 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。



■ 本機を濡らさない

水につけたり、水をかけたりしないでください。また、濡れた手で操作しないでください。感電、故障の原因となります。



■ 車を運転中に本機を操作しない

車を運転中に本機を操作することは交通事故の原因となります。運転中の操作は絶対に避け、安全運転を心がけてください。



■ ケースは絶対にあけないでください

本機は精密部品を多数搭載していません。分解や改造を加えようとすると故障や感電の原因となります。



■ 内部に異物を入れない

内部に異物が入ると火災や感電の原因となります。



■ 異常があるときはすぐ使用をやめる

発熱、発煙、異臭を感じた時は、直ちに使用を中止して、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。そのまま使用されますと火災や感電の原因となります。お客様ご自身での修理は絶対に避けてください。

# 必ずお読みください

## ⚠ 注意



### ■衝撃や強い振動を加えない

使用している部品が壊れ故障の原因になります。



### ■使用温度範囲内で使用する

本機の温度保証範囲 (P.22) 以外で使用すると内部の部品に悪影響を与えたり、誤作動の原因となります。特に夏期や直射日光に当たると予想以上に高温になりますので十分ご注意ください。



### ■高温時の取り扱いに注意する

本機に直射日光が当たっている状態など本機がかなり高温になっているときがありますので触れる際には、十分にご確認ください。



### ■お手入れの際、電源プラグを抜く

お手入れの際は必ず、カー電源コードを車のシガーライターソケットから抜いてください。また、お手入れには柔らかい布またはティッシュペーパーを使用し、シンナー、ベンジン、アルコール類を使用しないでください。使用するとケースが変形するおそれがあります。



### ■日本国内で使用する

本機の仕様は日本国内向けとなっています。



### ■取り付け場所を十分に考慮する

(P.11)

## 免責について

### ■免責について

弊社はいかなる場合も以下に関して一切の責任を負わないものとします。

1. 本商品に関連して直接または間接に発生した損害・被害、または結果的損害・被害
2. お客様の誤使用や不注意による本製品の障害または破損など
3. お客様による本商品の分解、修理または改造が行われた場合、それに起因するかどうかにかかわらず、発生した一切の故障または不具合
4. お客様による映像が何らかの理由により公となりまたは目的外に使用され、その結果、被写体となった個人または団体などによるプライバシー侵害などを理由とするいかなる賠償請求、クレームなど

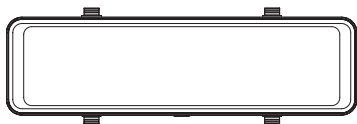
## LED 式信号機について

LED 式信号機は LED が高速で点滅しているため、表示映像で信号機が点滅しているように見える場合があります。

# 準備する

## 同梱品を確かめる

お買い上げいただいた製品は次の品目から構成されています。  
内容をご確認ください。



●本体 (1台)

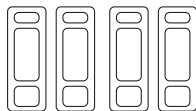


●防水リアカメラ (ケーブル長: 約 0.5 m)  
(1台) 固定用両面テープ (1枚)

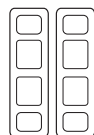


●リアカメラ接続ケーブル (約 10 m) (1本)

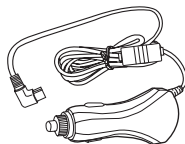
※リアカメラガイドライン用線 (約 1.2 m)



●本体固定用バンド (標準) 4本



●本体固定用バンド (ロング) 2本

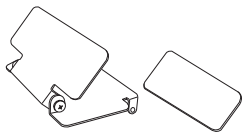


●カー電源コード (約 3.5m) (1本)

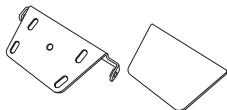
※本文のイラストはイメージです。実際と異なる場合があります。

# 準備する

## 同梱品を確かめる(つづき)



- 車内用リアカメラ取付ステー (1 個)  
固定両面テープ (1 枚)



- 車外用リアカメラ取付ステー (1 個)  
固定両面テープ (1 枚)

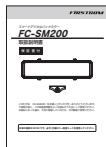


- リアカメラ取付ステー固定用  
(車内用 / 車外用共通)  
小ねじ、ばね座金 (各 4 個)



- 車外用リアカメラ取付ステー固定用  
タッピングねじ (4 本)

- クリーニングクロス (1 枚)



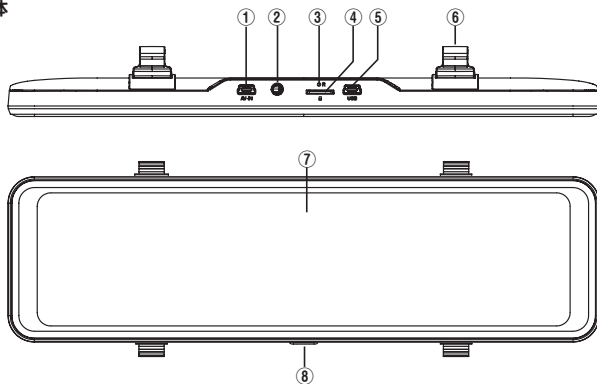
- 取扱説明書 (本冊子)  
保証書付 (1 冊)

## 別売品

- ・直結配線ケーブル : DC-4B5VL(L II)  
車両のシガーソケットから電源を供給できない場合でも、  
直接車両の配線から電源を供給できます。
- ・リアカメラ交換用接続ケーブル (15 m) : FC-DRMS22C15
- ・リアカメラ交換用接続ケーブル (25 m) : FC-DRMS22C25
- ・反射防止フィルム : FC-DRMS22ARF
- ・HDR 対応リアカメラ : FC-DRMS22RCAHDR

## 各部の名称

### ■本体



- ① リアカメラ接続端子 (AV IN)  
リアカメラ接続ケーブルのプラグを接続します。
- ② 未使用
- ③ リセットホール  
本製品が正常に動作しない場合やフリーズした場合に初期化をします。  
(P.18 参照)
- ④ 未使用 (弊社メンテナンス用)
- ⑤ 電源端子 (USB)  
カー電源コードのプラグを接続します。  
電源入力は 5V です。必ず付属のカー電源コードを接続してください。
- ⑥ 本体固定用バンド取り付けフック  
固定用バンドで本体をルームミラーに固定します。
- ⑦ ミラー型タッチパネル LCD スクリーン  
10.88 型 IPS 液晶採用。設定等の操作は画面タッチで行うことができます。ルームミラーとしてもモニターとしても使用できます。
- ⑧ 電源 / モニター切替ボタン  
長押しで電源 OFF。短押しで電源 ON。  
電源 ON 時、短く押す度にモニターの表示 ON/OFF 切り替え。

# 準備する

## 各部の名称(つづき)

### ■防水リアカメラ部



- ① レンズ
- ② 接続ケーブル  
リアカメラ接続ケーブルのコネクター部と接続します。



# 設置と接続

## 車へ取り付ける

### 取り付け上のご注意

- 車を平らで安全な場所に駐車して作業をしてください。
- 配線後のコードが運転の支障にならないように固定してください。
- 道路運送車両法・保安基準に適合するように取り付けてください。
- 両面テープを貼り付ける際、接着面の汚れや湿気をよく取り除いてから行ってください。特に湿度の高い日は湿度を下げてから行ってください。また最初にセロテープなどで仮止めをしてから取り付けすることをおすすめします。
- 貼り付け直後は十分な接着力が得られません。テープ本来の接着力を得るには24時間程度必要です。
- 接着力が高いため、はがす場合には接着面を傷める可能性があります。
- あらかじめモニターで撮影範囲を確認の上、取り付けしてください。
- ルームミラーの操作の妨げにならない位置に取り付けください。
- 純正ルームミラーの形状、または周辺の干渉物によっては取り付けできない場合があります。スマート・ルームミラー（モニター付ルームミラー）は取り付けできません。
- 本体固定用バンドは、時間が経過すると劣化します。劣化すると本体の脱落/落下の原因となりますので、新しいバンドに交換してください。  
販売店または弊社サービスセンターセンターにお問い合わせください。
- カーナビゲーション、ETC、地デジチューナーのアンテナからできるだけ離して、機器に影響を与えないことを確認してください。

#### 取り付け可能な純正ルームミラーサイズの目安

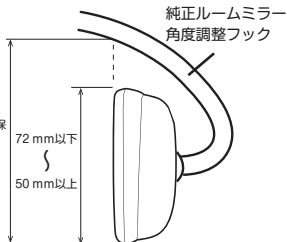
90 mm以上確保

72 mm以下

50 mm以上

純正ルームミラー  
角度調整フック

ご注意：ルームミラーの形状によっては取り付けできない場合があります。  
スマート・ルームミラー（モニター付ルームミラー）は取り付けできません。

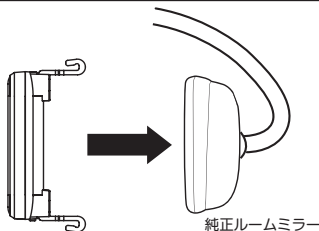


# 設置と接続

- 正式に取り付ける前に仮止め、仮設置をし基本動作や配線が正常にできることを確認してください。また、車の電装品が正常に動作することも確認してください。
- 尚、接続する場所によっては専門的な技術と経験が必要な場合があります。お買い上げの販売店にご相談してください。

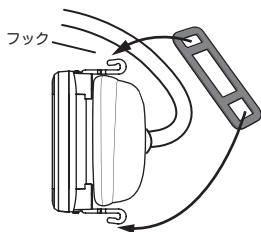
## 1. 本体の取り付け

### 1. 純正ルームミラーに本体を取り付ける



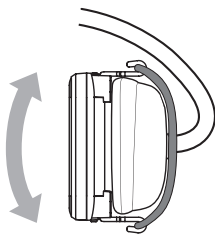
### 2. 本体固定用バンドを純正ルームミラー後方から本体のフックに取り付ける

- ※固定用バンドはルームミラーのサイズに合わせて調整してください。
- ※本製品は純正ミラーに取り付けするため、重量がかかり、特に4気筒エンジンのアイドリング時に振動する場合があります。
- ※標準の固定用バンドで取り付けられない場合はロングタイプを使用してください。



### 3. ミラー角度を調整する

- ※純正ルームミラーを持ちながらミラー角度を調整します。



常時リアモニターをして使用する場合、ミラーへの映り込みが少ない車両天井を映す角度に調整すると、映り込みが低減されます。別売品の反射防止フィルムを貼っても低減できません。(P.6参照)

# 設置と接続

## 2. リアカメラ部の取り付け

### 車外に取り付けする場合

#### 取付位置に関してのご注意

- 2009年1月1日以降に製造された乗車定員10人未満の車両の外装技術基準の適用が、2017年4月1日より開始されました。
- 自動車と人との衝突、接触時に人が負傷するおそれのある突起物が外装にあつてはいけないことが規定されています。  
但し、適応外となる部位があります。
  - ・ 高さ2m以上の部分
  - ・ フロアラインより下の部分
  - ・ 直径100mmの球体が接触しない部分
  - ・ 直径100mmの球体が突起物と接触する部分の曲率半径が2.5mm以上である等※詳細は国土交通省のホームページを参照ください。

#### 取り付ける前に

- 取付面の汚れ、湿気をしっかりと除去してください。
- あらかじめ仮接続、仮止めをし、モニターで確認しながら取り付ける位置を決めてください。
- 気温が低いとき(20℃以下)は、接着面を暖めてから貼り付けしてください。
- 貼り付けたあと、24時間以内は水をかけたり、無理な力を加えないでください。
- 後方車のヘッドライトの直接光が当たらない位置に設置してください。

#### 洗車時のご注意

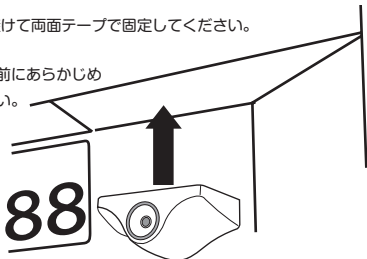
- 自動洗車機、または高圧力の水で洗車を行わないでください。カメラ内に水が入ったり、カメラが落下する恐れがあります。
- 配線に水がかかった場合は拭き取ってください。

#### ● 車外推奨取付位置

ナンバープレート近くのランプ等を避けて両面テープで固定してください。  
コードを車内に引き込んでください。

※リアカメラ接続ケーブルを通線する前にあらかじめ  
リアカメラの映りを確認してください。

※リアカメラ接続ケーブルを配線する  
ときはケーブルを強く引っ張らない  
で作業してください。

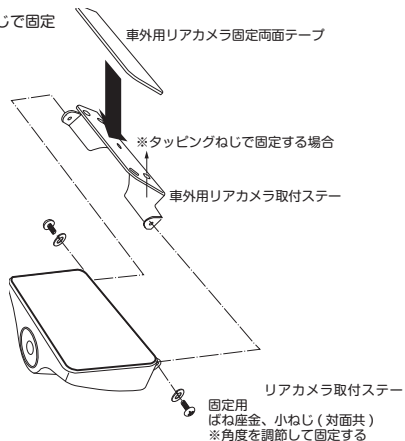


# 設置と接続

## ● カメラの角度を調整する必要がある場合

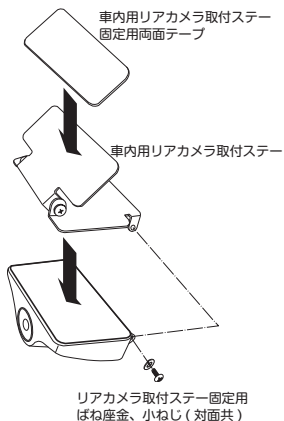
車外用リアカメラ取付ステーを使用して取り付けしてください。

※ねじ止めする場合は、付属のタッピングねじで固定してください。



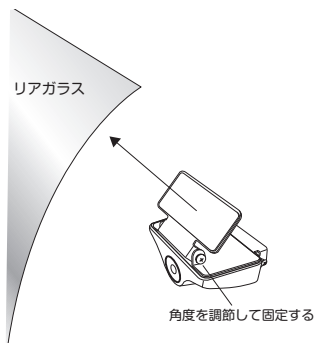
## 車内リアガラスに取り付けする場合

1. リアカメラに車内用リアカメラ取付ステーを貼り、付属のばね座金と小ねじで固定する



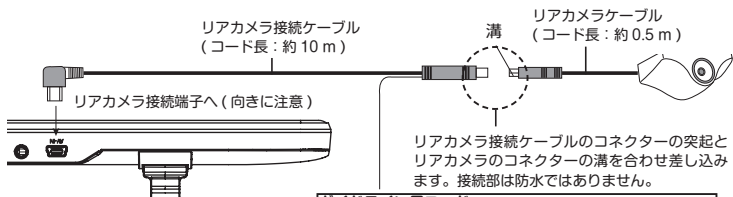
# 設置と接続

2. リアカメラを車内のリアガラスに貼り、  
角度を調節してねじで固定する



- ※プライバシーガラスやスモークフィルムを貼ったリアガラスに取り付けした場合、  
本体画面に映る後方映像と記録映像が暗くなり鮮明な映像が得られない場合があります。

3. リアカメラ接続ケーブルのプラグを本体に接続し、コネクタ部をリアカメラに接続する



- ※接続ケーブルは、運転の支障にならないように配線処理をしてください。

## ガイドライン用コード

車両のバックランプ線の+側に接続することにより、シフトレバーをリバースにするとモニターがリアカメラの映像に自動的に変わります。また、画面上にガイドラインが表示され、バックする際の目安になります。

※ P.15 参照

- ・接続しない場合は、テープ等で絶縁処理してください。

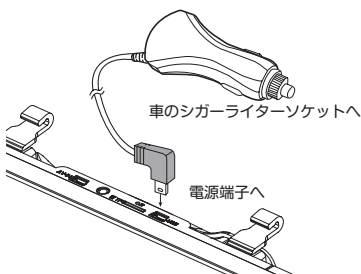
# 設置と接続

## 3. カー電源コードの接続

1. 付属のカー電源コードのプラグを本体の電源端子に差し込む
2. カー電源コードの電源プラグを車のシガーライターソケットに差し込む

### △注意

- シガーライターソケットが汚れていると接触不良の原因になりますので、よく掃除をしてから取り付けてください。
- カー電源コードは必ず付属のものをご使用ください。また、付属のカー電源コードを切断して車両配線と直結しないでください。  
車両配線と直結する場合は、別売の直結配線ケーブルをお買い求めください。



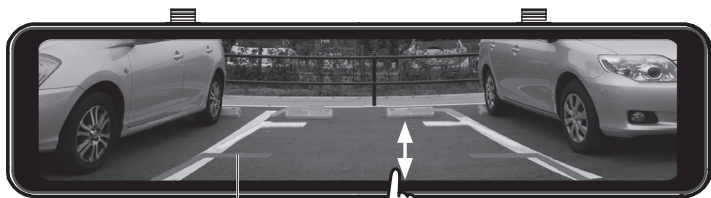
# 設置と接続

## 4. ガイドラインコードの接続

### 1. 車両のバックランプ線の+側にガイドラインコードを接続する

### 2. ガイドライン表示の確認

- (1) 車両のシフトレバーをリバースにするとバック時専用映像に自動的に変わります。
- (2) 同時に赤色、黄色、緑色のガイドラインが表示されます。



ガイドライン表示  
※ガイドライン表示は  
設定で消すこともでき  
ます。(P. 19 参照)

画面を上下にスワイプすると表示範囲を可変できます。

### ●ガイドラインの位置調整

ガイドラインの位置の調整ができます。画面を上下にスワイプして表示範囲を調整後、

“” をタッチして上下、左右にドラッグして調整します。

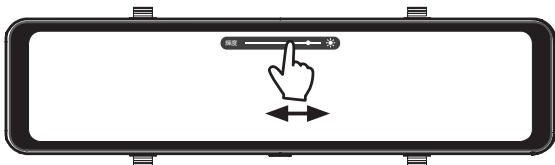
“” をタッチして左右にドラッグできます。“P. 19 参照”



# 操作方法

## 1. 液晶画面の明るさ調整

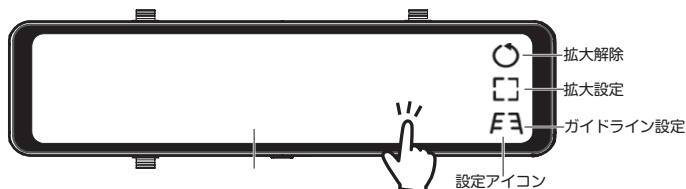
モニター表示中に LCD スクリーン上部をタップすると、輝度画面が表示されます。輝度スライダーを左右にスワイプすると、液晶画面の明るさを調整できます。無操作が続くと輝度画面は消えます。



スライダーを左右にスワイプさせて、明るさを調整します。

## 2. 拡大表示設定

LCD スクリーンをタップして画面右側の“設定アイコン”を表示させます。



“”をタップすると設定された拡大値に切り替わります。(P.20 参照)

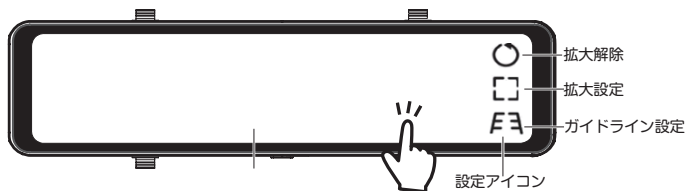





# 操作方法

## 3. 拡大解除設定

LCD スクリーンをタップして画面右側の“設定アイコン”を表示させます。

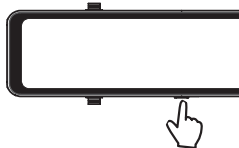


“”をタップすると拡大解除されます。



## 4. スクリーンセーバー

モニター表示中に“電源 / モニター切替ボタン”を短く押すと、液晶画面が消えます。(スクリーンセーバー) 再度、ボタンを押すと液晶画面が表示されます。LCD スクリーンをタップしても表示されます。

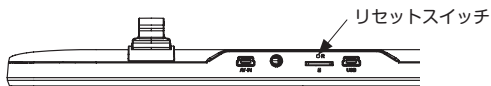


# 操作方法

## 5. 初期化(リセット)について

本機が正常に動作しない場合やフリーズした場合には初期化を行います。本体裏面のリセットホールのスイッチをクリップの先などで押ししてください。

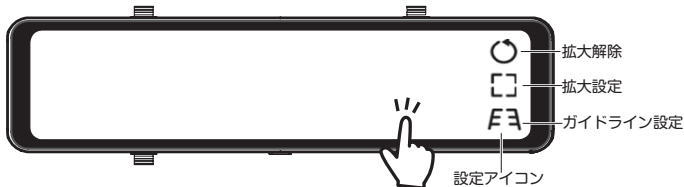
リセットをすると、正しく電源が再起動されます。



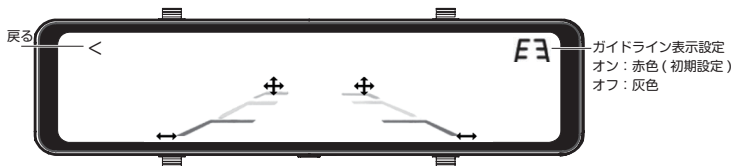
# 各種設定

## ガイドライン設定手順



### 1. LCD スクリーンをタップして画面右側の“設定アイコン”画面を表示させる



### 2. “E3” をタップしてガイドライン設定画面を表示させる



#### 2-1. ガイドラインの位置調整

ガイドラインの位置調整ができます。画面を上下にスワイプして表示範囲を調整後、“”をタッチして上下、左右にドラッグ、“”をタッチして左右ドラッグして調整します。上下表示範囲調整はバック時専用に設定されます。

“E3”をタップしてガイドラインを表示を消した後、再度“E3”をタップしてガイドラインを表示させると調整位置が保存されます。

#### 2-2. ガイドラインの表示設定

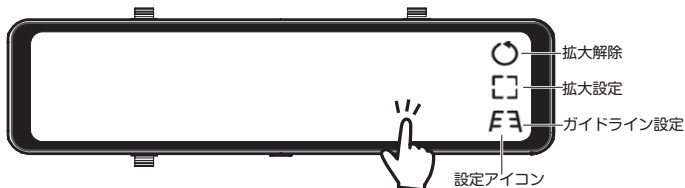
“E3”をタップしてガイドラインの表示有無を設定します。  
赤色：ガイドライン表示オン（初期設定）、灰色：表示オフ

#### 2-3. “<” マークをタップして元の通常画面に戻ります。

# 各種設定

## 拡大設定手順

### 1. LCD スクリーンをタップして画面右側の“設定アイコン”画面を表示させる



### 2. “” をタップして “” “” マークを表示させる



#### 2-1. 拡大設定をする

“” と “” をタップして拡大設定を行ないます。

設定範囲：x 1 (初期値 1 倍) ~ x 20 (約 3 倍)

画面を上下にスワイプして表示範囲を調整します。上下表示範囲調整は拡大時専用設定されます。

※ガイドラインコードをバックランプ線に接続している場合、リバーズ時の拡大設定は本設定に関わらず x 1 (1 倍) となります。

#### 2-2. 無操作状態が 6 秒続くと、元の通常画面に戻ります。

# 故障かな?と思ったら

電源が入らない  
画面が真っ黒  
電源が落ちる  
再起動を繰り返す

- カー電源コードの接続配線を確認してください。

電波干渉によってナビの  
TV画面が1セグに切り替  
わる。もしくは映らない。

配線の取り直しをご確認ください。

- TVのアンテナコードと本機のケーブルをまとめています。  
⇒配線は別にまとめてください。
- 配線を含む本機とフィルムとアンテナの位置が近い。  
⇒離して取付をお願いします。
- ナビ本体や他の機器に本機のケーブルをまとめています。  
⇒離して取付をお願いします。

画面にドット欠損(輝点  
減点)がある

- 液晶ディスプレイの構造によるもので、故障ではありません。液晶画面は非常に精密度の高い技術で作られています。画面の一部にごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合があります。

リアカメラが映らない

- 接続コードがしっかり接続されていない。  
⇒接続コードを確認してください。

操作を受け付けない

- 内部CPUのリセットをする。  
⇒リセットホールのリセットスイッチをクリップの先などで押してください。(P. 18)

それでも  
動かないときは

〒194-0037

東京都町田市木曽西 2-3-8

株式会社 エフ・アール・シー サービス課

TEL : 042-793-7746

土日祝日及び弊社休業日を除く

【10:00 ~ 12:00 13:00 ~ 17:00】

# 主な仕様

外形寸法	: 本体 約 255 (幅) × 72 (高さ) × 18(奥行) mm リアカメラ 約 59 (幅) × 24 (高さ) × 30(奥行)mm
質量	: 本体 約 320g リアカメラ 約 47 g(コード含む)
撮像素子	: 1/2.8 型フルカラー CMOS
映像方向	: 鏡像
カメラ画角	: 水平 約 116 度 垂直 62 度 (約 138 度対角)
カメラ解像度	: 1920 × 1080(Full HD)
F 値	: F1.8
防塵防水	: IP67 (カメラ部のみ)
フレームレート	: 25fps
画像補正	: WDR
拡大表示	: 1 ~ 約 3 倍 (20 段階、リバーズ時は 1 倍固定)
画面	: 10.88 型 IPS 液晶モニター 1920 × 480 ドット タッチスクリーン
電源電圧	: DC12/24V( 本体 DC5V)
消費電流	: 約 450mA(DC12V 時)、約 220mA(DC24V 時)
動作温度範囲	: -20 ~ +70℃
保存温度範囲	: -30 ~ +80℃
商品保証期間	: 3 年間 ( 消耗品除く )

●商品の仕様は改良のため予告なく変更する場合があります。

# 保証規定

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され合格したのですが、万一ご購入後3年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。

なお、次に記載した場合の故障については、保証期間内であっても有償修理となります。

- ①使用上の誤り、不当な改造や修理などによる故障および損傷。
- ②ご購入後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
- ③火災、地震、水害、異常電圧、指定外の電源、電圧、周波数使用およびその他の天変地異などによる故障および損傷。
- ④本保証書のご提示がない場合。
- ⑤本保証書の所定事項が未記入、あるいは字句が書き換えられた場合。

※本保証書は日本国内においてのみ有効です。

- 使用上修理を依頼されるときはまず、配線の状態および操作方法に間違いがないかどうかよく調べていただき、それでも異常がある時は修理依頼してください。
- その際は問題が発生したときの症状、表示されたメッセージ、症状の再現方法についてできるだけ詳しくお書きください。
- 必要なファイルは、必ずお客様にてバックアップをお取りください。お預かりしたデータの保証はいかなる場合でもできません。
- 保証は不具合が発生した製品を販売店にお持ちいただくか、弊社宛てに送付していただき、修理もしくは代品との交換による送付バック方式となります。
- 出張修理は行っていません。
- 保証の範囲は商品のみ保証となり、取り付けや取り付けにかかる費用の保証や商品を使用する事により発生した商品以外への損害についての保証は一切いたしませんので、あらかじめご了承ください。
- 修理期間中の代替機の貸し出しは行っていません。

※あらかじめご承知いただきたいこと

- ・修理の時、一部代替品を使わせていただくことや修理品に変わって同等品と交換させていただきます。
- ・出張による修理は一切致しませんので、あらかじめご了承ください。
- ・本取扱説明書の内容は、機能改善のため予告なく変更する場合があります。

※両面テープは消耗品につき初期故障（使用開始後10日間）のみ保証します。

【サポート問い合わせ先】

株式会社 エフ・アール・シー サービス課

TEL：042-793-7746 土日・祝日及び弊社休業日を除く【10:00～12:00 13:00～17:00】



# 品質保証書

本製品は、弊社において厳重な品質管理のもとに検査され、それに合格したものです。万一、ご購入後3年以内に製造上の不備に起因する故障が生じた場合には、弊社が責任をもって無償修理いたします。

修理の際には、本製品をご購入いただいた販売店に、必ず本保証書をご持参の上ご依頼ください。本保証書のご提示のない場合には全額有償となりますので、本保証書は大切に保存してください。

■保証期間中は：

保証書を添えてお買い求めの販売店までご持参いただくか、弊社宛てに症状をお書き添えの上送付願います。保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。

■保証期間が過ぎているときは：

お買い求めの販売店、または弊社サービス課にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、ご要望により有料で修理させていただきます。

商品名	スマートデジタルミラー <b>FC-SM200</b>		
保証期間	3年間 (消耗品除く)	購入年月日	年 月 日
お客様	ご住所		
	TEL.		
	お名前		
販売店	住所		
	店名		
	(印)		

本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。

**F.R.C. CO., LTD.**

株式会社エフ・アール・シー

〒194-0037 東京都町田市木曽西 2-3-8

URL <https://www.frc-net.co.jp>



4-1-M -C H-01